

施策 01 福祉の充実と多様性の尊重

363,768 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 地域福祉活動の促進					227,652 千円			
01	民生委員児童委員協議会運営費補助事業		(目的) 民生委員活動費・地区民生委員協議会推進費等を補助金として交付することにより、民生委員児童委員活動の適切な遂行を支援する。	一般	R6	R7	R8	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 伊達市社会福祉協議会に対し、民生委員児童委員活動を適切に遂行するため、道基準費用及び市活動弁償費用を補助。	継続	第6期総事業費 26,541			
02	社会福祉協議会運営費補助事業(人件費・事務事業費一部)		(目的) 社会福祉協議会運営、民生委員児童委員協議会事務に係る人件費の一部を補助することにより、社会福祉各種事業の充実を図る。	一般	R6	R7	R8	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 社会福祉協議会の人件費及び施設管理費等の一部を補助している。	継続	第6期総事業費 160,353			
03	社会を明るくする運動事業		(目的) 伊達地区保護司会が中心となって社会を明るくする運動を実施する。	一般	R6	R7	R8	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 全国的な事業「社会を明るくする運動」に対し、街頭啓発等に係る必要な経費の一部を補助する。	継続	第6期総事業費 276			
04	伊達地区保護司会助成事業		(目的) 罪を犯した人たちの改善及び更生を助け、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現を図るために活動をしている伊達地区保護司会へ補助金を交付する。	一般	R6	R7	R8	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 伊達地区保護司会に対する、保護司活動費、研修費等の補助。	継続	第6期総事業費 528			
05	伊達市遺族会助成事業		(目的) 戦没者遺族の福祉の向上及び会員相互の親睦を図る。	一般	R6	R7	R8	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 戦没者遺族の福祉の増進等を目的に活動している伊達市遺族会へ補助金を交付する。	継続	第6期総事業費 360			
06	伊達市社会福祉協議会建設費(償還)補助金		(目的) 今後の市との連携を踏まえ、本庁舎敷地内に新建築物を建設し、市民活動センターと一体利用することにより、さらに効果的な活動が可能となる。	一般	R6	R7	R8	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 建設主体は社会福祉協議会とし、建設費についての償還補助。	継続	第6期総事業費 39,594			

施策 01 福祉の充実と多様性の尊重

363,768 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 02 ひとり親家庭支援体制の充実				13,695 千円				
01	母子家庭等自立支援給付金事業	市	(目的) ひとり親家庭の母等は、十分な準備のないまま就業することにより、生計を維持するために必要な収入を得ることが困難な状況にあることから、給付金を支給することにより資格等の取得を容易にし、さらに安定した就業環境を確保することにより生活の不安解消や負担軽減を図る。	一	R6	R7	R8	子育て支援課
			般	●	●	●		
	主掲 再掲	市	(内容) 母子家庭の母及び父子家庭の父の雇用安定及び就職促進を図る。 ○自立支援教育訓練給付金事業 ○高等職業訓練促進給付金等事業 ○高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	継	第6期総事業費			
			続	13,695				
02	ひとり親家庭支援事業	市	(目的) ひとり親家庭は、両親がいる家庭に比べ経済的・精神的に不安定なケースが多いため、ひとり親家庭が抱える生活・養育・就学等の悩み相談に応じ、個々のケースに応じた継続的な自立支援を図る。	一	R6	R7	R8	子育て支援課
			般	-	-	-		
	主掲 再掲	市	(内容) ひとり親家庭等の経済的自立を支援するため、母子・父子自立支援員を配置し、関係部署や関係機関と連携し諸制度の周知と活用の促進を図る。また母子・父子・寡婦福祉資金等の貸付に関する業務、DV等の相談・援助・保護に関する業務を行う。	継	第6期総事業費			
			続	-				
必要な取組 03 自立支援と社会参加の促進				121,851 千円				
01	伊達手話の会補助事業	市	(目的) 聴覚障がい者の日常会話の手段である手話を学習し、聴覚障がい者と健聴者の連携及び親睦を図り、手話通訳者を養成し、聴覚障がい者の福祉向上に貢献することを目的とする。	一	R6	R7	R8	社会福祉課
			般	●	●	●		
	主掲 再掲	市	(内容) 伊達手話の会の活動への補助。	継	第6期総事業費			
			続	111				
02	地域生活支援事業(社会参加支援事業)	市	(目的) 市内の障がい者が一堂に会しての軽スポーツ・レクリエーションの機会を提供し、障がい者相互の親睦交流を図る。また、交流会を支えるボランティア等との交流も深められ、より一層のノーマライゼーション理念の浸透を図る。	一	R6	R7	R8	社会福祉課
			般	●	●	●		
	主掲 再掲	市	(内容) 伊達市障がい者スポーツ交流会への補助。	継	第6期総事業費			
			続	150				
03	地域生活支援事業(自発的活動支援事業)	市	(目的) 障がい者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障がい者、その家族、地域住民等による地域における自発的な取組を支援することにより、共生社会の実現を図る。	一	R6	R7	R8	社会福祉課
			般	●	●	●		
	主掲 再掲	市	(内容) 精神障がい者の回復者クラブの活動への補助。	継	第6期総事業費			
			続	300				
04	地域生活支援事業(相談支援事業)	市	(目的) 障がい者、障がい児の保護者または障がい者の介護を行う者等からの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるようにすることを目的とする。	一	R6	R7	R8	社会福祉課
			般	●	●	●		
	主掲 再掲	市	(内容) 障がい者や障がい児の保護者、介護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与し、権利擁護のための必要な援助を行う。 ○一般相談支援事業 ○基幹相談支援センター等機能強化事業 ○ボランティア活動支援事業 ○地域生活支援拠点事業	継	第6期総事業費			
			続	58,581				

施策 01 福祉の充実と多様性の尊重

363,768 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
05	地域生活支援事業 (その他事業)		(目的) 地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を計画的に実施することで、障がい者等の福祉の増進を図るとともに、障がいの有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。	一 般	●	●	●	社会福祉課
	主掲	市	(内容) ○成年後見制度利用支援事業 ○日常生活用具給付等事業 ○移動支援事業 ○日中一時支援事業 ○自動車運転免許取得・改造助成事業 ○更生訓練費給付事業	継 続	第6期総事業費 51,630			
06	手話言語普及推進 事業【主掲】		(目的) 聴覚の障がいのため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者に、手話通訳者等の派遣等を行い、意思疎通の円滑化を図る。 また、手話で日常会話を行うのに必要な手話語彙及び手話表現技術を習得した者を養成する。	一 般	●	●	●	社会福祉課
	主掲	030103 再掲 030104 市	(内容) ○手話通訳者の配置 ○手話通訳者、手話協力員の派遣 ○手話奉仕員養成講座の開催 ○コミュニケーション支援サービスの実施	継 続	第6期総事業費 2,631			
07	大滝区幼児療育通 園交通費補助事業		(目的) 心身に発達の遅れや障がいのある幼児の早期療育推進のため、市内にある児童デイサービスセンターまでの通所交通費を補助することにより福祉の増進を図る。	一 般	●	●	●	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 大滝区から伊達地域にある児童デイサービスセンターまでの通所交通費を補助する。	継 続	第6期総事業費 321			
08	福祉タクシー等利 用助成事業		(目的) 障がい者の外出を支援することにより、社会参加の促進を図り、福祉の増進に資することを目的とする。	一 般	●	●	●	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 重度の障がい児者が通院・会合・訪問等で外出する場合のタクシー代若しくは自家用車の燃料代の一部を助成する。	継 続	第6期総事業費 8,127			
必要な取組 04 お互いを尊重し合えるまちづくり					570 千円			
01	地域生活支援事業 (理解促進研修・ 啓発事業)		(目的) 障がい者等の理解を深めるための研修・啓発を通じて地域住民への働きかけを強化することにより、障がい者等が日常生活及び社会生活を営む上で生じる社会的障壁を除去し、共生社会の実現を図る。	一 般	●	●	●	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 障がい児と健常児の交流の場であるフレンドリーサマーレクへの補助。	継 続	第6期総事業費 570			
	重点	健やか・安心						
02	手話言語普及推進 事業【再掲】		(目的) 聴覚の障がいのため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者に、手話通訳者等の派遣等を行い、意思疎通の円滑化を図る。 また、手話で日常会話を行うのに必要な手話語彙及び手話表現技術を習得した者を養成する。	一 般	●	●	●	社会福祉課
	主掲	030103 再掲 030104 市	(内容) ○手話通訳者の配置 ○手話通訳者、手話協力員の派遣 ○手話奉仕員養成講座の開催 ○コミュニケーション支援サービスの実施	継 続	第6期総事業費 (2,631)			
	重点	健やか・安心						

施策 01 福祉の充実と多様性の尊重 363,768 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
03	障がい者自立支援啓発推進事業		(目的) 障がいに関する情報を発信することにより、障がい者を取り巻く環境や、サービスの制度等について理解を深め、誰もが安心して暮らせるまちづくりへの推進を図る。	一般 継 続	R6	R7	R8	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 広報紙、ホームページ、フェイスブック等による啓発推進。		第6期総事業費			
	再掲				-			
	重点	健やか・安心						
必要な取組 05 福祉施設の充実								0 千円
01	共生型地域福祉拠点整備補助事業		(目的) 障がい者の日中活動の場の提供をはじめ、高齢者支援(介護予防、引きこもり予防等)、子ども支援(放課後や休日の居場所作り等)、子育て支援(子育て交流の場等)を行う地域交流の場を提供する。	一般 -	R6	R7	R8	社会福祉課
	主掲	市	(内容) 社会福祉法人北海道社会福祉事業団が整備する、共生型地域福祉拠点への補助。 ※令和2(2020)年度をもって事業終了		第6期総事業費			
	再掲				-			
02	児童デイサービスセンター運営費補助事業		(目的) 児童デイサービスセンターに運営費を補助し、運営の安定化を図ることにより、発達年齢及び障がいの状態に配慮した療育環境の充実に寄与する。	一般 -	R6	R7	R8	子育て支援課
	主掲	市	(内容) 心身の発達に遅れや心配のある幼児・児童を対象に、個別・集団療育を行う児童デイサービスセンターに対し、運営費の補助を行う。 ※令和5(2023)年度をもって事業終了		第6期総事業費			
	再掲				-			

施策 02 高齢者福祉の充実 583,761 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 高齢者の生きがいがづくりの推進								29,658 千円
01	老人クラブ運営費助成事業		(目的) 老人クラブ及び老人クラブ連合会の活発な活動と円滑な運営を支援し、老人福祉の増進を図る。	一般 継 続	R6	R7	R8	高齢福祉課
	主掲	市	(内容) 老人クラブ連合会に対し運営費の助成を行う。		第6期総事業費			
	再掲				5,775			
02	介護予防グループ活動支援事業		(目的) 高齢者が住み慣れた地域で生きがいがづくり事業やふれあい交流事業等に参加することにより、閉じこもりを防止し要支援及び要介護状態への移行を防止する。	介護 継 続	R6	R7	R8	高齢福祉課
	主掲	市	(内容) 生きがいがづくり事業やふれあい交流事業等、介護予防につながる事業を実施している地域の介護予防自主グループに対し、運営費を補助する。		第6期総事業費			
	再掲				15,648			
	重点	健やか・安心						

施策 02 高齢者福祉の充実 583,761 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
03	伊達はつらつ元気塾事業		(目的) 介護予防プログラムの提供及び音楽健康指導士の育成により、高齢者の活躍の場を確保するとともに、健康づくり・介護予防・認知症予防と、地域コミュニティの活性化を図る。	介 護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○有珠地区のコミュニティセンターにおいて、健康カラオケと食事の提供を行い、健康づくり・介護予防・認知症予防と交流の活性化に取り組む。 ○音楽健康指導士のスキルアップ研修を実施する。	継 続	第6期総事業費 1,407			
04	伊達市はつらつポイント事業		(目的) 社会参加を通じた介護予防及び生き生きとした地域社会づくりへ向けたインセンティブを付与することにより、高齢者の健康増進及び生きがいがつくりを推進する。	介 護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) 介護予防に資する活動(介護予防自主グループ活動及びはつらつ元気塾)への参加者や活動の運営に携わる者に対し、当該活動実績を評価した上で、伊達まちカードにポイントを付与する。	継 続	第6期総事業費 3,027			
05	介護予防事業		(目的) 介護予防につながる事業を実施することにより、高齢者が要支援・要介護状態に陥ることなく、可能な限り住み慣れた地域でいつまでも生き生きとした生活を送ることができるようにする。	介 護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○介護予防普及啓発事業(地区介護予防教室) ○アクティビティ音楽活動事業 ○リハビリ専門職から専門的助言を受け、より効果的な活動を行う地域リハビリテーション活動支援事業等の実施	継 続	第6期総事業費 2,604			
06	大滝区敬老会開催事業		(目的) 大滝の発展に貢献された高齢者に敬意を表し老人福祉の一環としてお祝いを開催する。※新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、令和2(2020)年度から令和5(2023)年度は開催を取り止め、弁当を配食。	一 般	●	●	●	地 域 振 興 課
	主掲 再掲	市	(内容) 大滝区在住の70歳以上高齢者を対象に開催するお祝いに係る経費。	継 続	第6期総事業費 1,197			
必要な取組 02 高齢者支援体制の整備					66,102 千円			
01	高齢者等生活支援事業		(目的) 在宅の高齢者向け各種サービスを提供することにより、高齢者が安心して日常生活を送ることができるよう支援する。	介 護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○緊急通報サービス事業 ○高齢者福祉電話基本料金助成事業 ○ひとり暮らし高齢者等訪問サービス事業	継 続	第6期総事業費 4,824			
02	高齢者住宅等安心確保事業		(目的) 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、高齢者の生活特性に配慮した安心な住まいを確保する。	一 般	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) 駅前団地1・2号棟及び大滝区のほのぼの団地に入居する高齢者への生活相談や安否確認活動を行う生活援助員を配置する。 駅前団地では、生活援助員による周辺地域の高齢者を対象としたサロン開放や地域交流事業等も展開する。	継 続	第6期総事業費 34,587			

施策 02 高齢者福祉の充実

583,761 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
03	高齢者安全確保事業		(目的) 生命または身体的に重大な危険が生じる恐れのある高齢者に対し必要な支援を行うことにより、高齢者の安全と精神的安定を確保する。	一 般 継 続	R6	R7	R8	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○電磁調理器等の日常生活用具購入費の給付 ○高齢者等緊急一時保護事業 ○介護保険サービスの利用困難な高齢者への措置 ○生活管理指導等短期宿泊事業		第6期総事業費 1,434			
04	地域支援体制整備事業		(目的) 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域住民、関係者間の連携強化を図り、地域住民の支え合い・助け合いの体制をつくる。また、事業者の協力を得て高齢者を見守ることにより、地域住民の安心・安全の確保を図る。	介 護 継 続	R6	R7	R8	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○協議体(地域の支え合い体制づくりに向け関係者で協議する場)の運営 ○連合自治会単位の座談会開催 ○生活支援サービス担い手育成研修の実施 ○もしかしてネット(事業者協力による高齢者見守り事業)の運営		第6期総事業費 19,122			
05	家族介護支援事業		(目的) 高齢者が、住み慣れた地域で安心して自分らしく生活が継続できるよう、要介護者を介護する人に対し、必要な支援を行う。	介 護 継 続	R6	R7	R8	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) 介護している家族の負担軽減のための各種事業実施 ○家族介護用品支給事業 ○家族介護教室事業 ○家族介護者交流事業 ○認知症高齢者見守り事業(GPS機器導入費補助、アイロンラベルシール及び靴用反射シールの配付)		第6期総事業費 3,258			
06	老人福祉施設危険区域外移転促進補助事業		(目的) 北海道の災害危険地域等に指定されていた介護保険施設の移転促進のための支援を行うことにより、早急な移転を促進し、施設利用者の安全な生活環境の確保と質の向上を図る。	一 般 継 続	R6	R7	R8	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) 危険区域からの施設移転を行う法人に対し、移転整備及び解体費に係る費用の補助を行った。 ※令和元(2019)年度をもって事業終了		第6期総事業費 -			
07	大滝区生活支援事業		(目的) 在宅高齢者の生きがいづくりや孤立感の解消、ふれあい交流を促進させ、生き生きとした日常生活の維持向上を図る。	一 般 継 続	R6	R7	R8	地 域 振 興 課
	主掲 再掲	市	(内容) 大滝区在住の概ね65歳以上の在宅高齢者を対象に共同浴場までの送迎や見守り等の入浴サービス、各種手続等に係る区内移送の外出支援、雪下ろしや除排雪等の生活援助を行う。		第6期総事業費 2,877			
必要な取組 03 地域包括支援体制の充実					488,001 千円			
01	認知症総合支援事業		(目的) 認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、早期に支援できる体制を整備するとともに、必要な医療や、介護及び生活支援等が効果的に行われる体制を構築する。	介 護 継 続	R6	R7	R8	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○認知症初期集中支援チームの設置 ○認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護等の連携強化により、支援体制の構築と認知症ケアの向上を図る ○認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族を支えるサポーターの養成		第6期総事業費 28,770			

施策 02 高齢者福祉の充実

583,761 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
02	在宅医療・介護連携推進事業		(目的) 医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進する。	介護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○在宅医療・介護連携推進協議会の開催(医療・介護の関係者が連携に向けた課題を検討する場) ○在宅医療・介護連携支援センターの設置運営(医療・介護関係者の相談受付及び研修、住民への普及啓発活動等を行う)	継続	第6期総事業費 20,544			
03	日常生活支援総合事業		(目的) 生きがいのある生活を送ることができることを目指し、介護や生活支援を必要とする高齢者に対して、要介護状態等の軽減や悪化の防止を図るとともに、自立した日常生活のための支援を行う。	介護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) 利用決定を受けた者に対して、訪問型サービス、通所型サービス及び介護予防ケアマネジメント(状態等に合った適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう行われるマネジメント)を提供する。	継続	第6期総事業費 283,404			
04	地域包括支援センター運営事業		(目的) 高齢者が住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、地域生活の支援拠点である地域包括支援センターを設置し、日常生活を包括的に支援する「地域包括ケアシステム」を推進する。	介護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) 委託によってセンターの運営を行う。 ○総合相談支援業務 ○権利擁護業務 ○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 ○介護予防に係るケアマネジメント業務 等	継続	第6期総事業費 133,644			
05	自立支援型地域ケア会議推進事業		(目的) 多職種が協働して個別ケースの支援内容を検討することにより、支援が必要な高齢者の課題解決や自立支援の促進、IOL(生活の質)の向上を目指すとともに、多職種からの専門的助言により、ケアマネジメントの質の向上を図る。	介護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) 個別のケースについて、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士等、運動・口腔・栄養等の幅広い知識を持つ専門職からの助言を得ながら対象者の自立に向けた支援方針を検討する。	継続	第6期総事業費 192			
06	成年後見制度利用支援事業		(目的) 認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない者の権利擁護を図る。	介護	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○後見開始の審判請求に係る市長申立て ○審判請求に要した費用の助成 ○成年後見人、保佐人または補助人の報酬に要する費用の助成	継続	第6期総事業費 3,915			
07	成年後見支援センター事業		(目的) 成年後見制度を必要とする者が円滑に利用することができるよう成年後見支援センターを設置し、その運営を支援する。	一般	●	●	●	高 齢 福 祉 課
	主掲 再掲	市	(内容) ○成年後見制度に関する相談及び利用支援 ○成年後見制度に関する広報及び啓発 ○市民後見人の養成	継続	第6期総事業費 17,532			

施策 03 健康づくりの推進

1,162,968 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 保健医療サービス体制の整備					895,238 千円			
01	予防接種事業		(目的) 伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防すること並びに将来にわたる疾病予防を図る。	一般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 集団及び個別による定期予防接種を実施する。○集団：BCG ○個別：五種混合、四種混合、二種混合、MR(1~2期)、BCG、ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児の肺炎球菌、水痘、日本脳炎、ロタ、B型肝炎、高齢者インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌、新型コロナウイルス		継 続	第6期総事業費 238,584		
02	伊達赤十字看護専門学校運営費補助事業		(目的) 伊達赤十字看護専門学校の運営費を補助することにより、胆振西部地域の医療機関の看護師不足を解消し、地域医療の質の向上を図る。	一般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 看護学校の運営状況を確認の上、赤字分について1,500万円を上限に補助する。 ※令和6(2024)年3月末をもって閉校		-	第6期総事業費 -		
03	一次救急医療確保対策事業		(目的) 胆振西部地区の夜間休日等における急病者の診療体制を確保し、地域住民の健康保持を図る。	一般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 伊達赤十字病院内に設置している胆振西部救急センターの運営を胆振西部医師会に委託しており、平日は同会所属の当番医が、休日は北大病院の派遣医師が診療を行っている。開設時間：平日19時~22時、休日9時~20時		継 続	第6期総事業費 188,337		
04	伊達赤十字病院医療確保支援事業補助金		(目的) 病院運営費の一部を補助することにより、伊達赤十字病院の経営悪化に伴う地域医療の質の低下を防ぎ、市民の健康を保持する。	一般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 公的医療機関として不採算部門(救急医療、小児医療、周産期医療)の提供によって生じた欠損額の一部を補助する。		継 続	第6期総事業費 390,771		
05	看護師等修学資金貸付事業【主掲】		(目的) 看護学校等の修学資金を貸し付け、市内で看護師等として従事してもらうことにより、市内医療機関の看護師不足の解消及び地域医療の質の向上を図る。	一般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	030301 010504 市	(内容) 看護師等の養成施設に在学している者、または専門的看護師教育課程を履修している者で、将来市内の医療機関等で看護師等の業務に従事する意思のある者に対し、修学資金を貸し付ける。(※借受者が3年以上、市内で看護師等の業務に従事したときは、修学資金の返還を免除する。)		継 続	第6期総事業費 7,800		
06	伊達赤十字病院改築費補助事業		(目的) 経営状況が厳しい伊達赤十字病院の経営を安定させることを目的に改築費の一部を補助することにより、市民の健康増進を図る。	一般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 伊達赤十字病院改築費借入金に対する借入金償還利息の一部を補助する。 ※令和4(2022)年度をもって事業終了		-	第6期総事業費 -		

施策 03 健康づくりの推進

1,162,968 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
07	伊達赤十字病院医療機器等更新事業費補助金		(目的) 経営状況が厳しい伊達赤十字病院に対し、経年劣化等に伴う医療機器の更新に係る費用の一部を補助することにより、経営の安定化及び診療体制の強化を図る。 (内容) 伊達赤十字病院が保有する医療機器のうち、優先度の高い医療機器の更新費用の一部を補助する。	一 般	●	●	●	健康 推進 課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 60,000				
08	妊産婦健診通院交通費助成事業		(目的) 大滝区の妊産婦への妊産婦健診通院交通費を助成することにより、健診を受診しやすい環境を作り、妊娠期・産後の異常の早期発見や健康管理の向上を図る。 (内容) 大滝区在住の妊産婦宅から産婦人科がある地域の最寄の公共交通機関駅までの料金を、妊婦健診14回分及び産婦健診2回分の交通費を補助する。	一 般	●	●	●	健康 推進 課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 228				
09	北海道難病連運営費助成事業		(目的) 北海道難病連に対する運営費の助成を行うことにより、難病患者とその家族が正しい療養知識の理解を深めるとともに、社会的自立活動を促進し、福祉の増進を図る。 (内容) 北海道難病連が実施する難病患者の療養生活の援助・指導、家族指導、社会的自立に向けての地域難病対策、医療、介護、福祉活動に対する補助を行う。	一 般	●	●	●	健康 推進 課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 93				
10	風しん緊急対策事業		(目的) 風しんの抗体がない者に対して予防接種を行い、風しんのまん延防止を図る。 (内容) 抗体保有率の低い昭和37(1962)年4月2日から昭和54(1979)年4月1日の間に生まれた男性に無料で、風しんの抗体検査並びに定期予防接種を6年間(2019~2024年度)で実施する。※令和元(2019)年度から令和3(2021)年度末までの事業であったが、令和6(2024)年度末まで延長。	一 般	●	-	-	健康 推進 課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 6,311				
11	児童生徒医療助成事業		(目的) 医療費の助成により保護者の負担軽減を図りつつ、心身共に健康な児童生徒の育成と大滝区への定住促進を図る。 (内容) 18歳未満の者(18歳に達する日の属する年度の末日までの者)に係る医療費のうち、保険適用分医療費に係る自己負担額を助成する。	一 般	●	●	●	地域 振興 課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 1,440				
12	※がん患者アピランスサポート事業		(目的) がん治療による脱毛でウィッグが必要となった方に対して、その取得費用等の一部を助成することで、外見の変化(アピランス)に対する支援を行い、がん患者の社会参加や療養生活の質の向上を図る。また、本事業の普及啓発を通して、がん予防等の大切さについての市民理解を深める。 (内容) ウィッグ取得等への助成(上限3万円)	一 般	●	●	●	健康 推進 課
	主掲	市	新 規	第6期総事業費 1,674				

施策 03 健康づくりの推進

1,162,968 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 02 子どもの健やかな育ちへの支援				66,557 千円				
01	妊産婦・乳幼児健康診査事業		(目的) 妊産婦健康診査及び低所得世帯の妊婦の初回産科受診料の公費負担により安心・安全な妊娠・出産ができる。また、乳幼児健診やフッ化物塗布を実施することにより、母子の障がいや疾病、虐待の予防及び早期発見・早期支援を行うことができ、育児不安の解消や子どもの健やかな育ちにつながる。	一 般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 妊婦及び産婦一般健診、超音波検査、低所得世帯の妊婦の初回産科受診料や新生児聴覚検査の公費負担を実施する。 1か月・4か月・7か月・1歳半・3歳・大滝区乳幼児の健診や1歳～5歳未満児に半年毎にフッ化物塗布を実施する。		継 続	第6期総事業費 56,408		
02	母子保健相談支援事業		(目的) 妊娠期や子育て期に訪問相談や仲間づくりの場を提供し、妊娠期から切れ目なく支援することで育児不安の解消や子どもの健やかな育ちにつながる。また、学童・思春期から成人期に向け正しい健康行動を学び、実践できるような関係機関と連携しながら思春期保健対策を進める。	一 般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 母子手帳交付・マタニティ教室、訪問相談・1歳児・2歳児・5歳児相談、産後ケア事業、小中高校への健康教育(性教育、がん予防教育等)を実施する。		継 続	第6期総事業費 6,630		
03	ピロリ菌検査・除菌支援事業		(目的) 若年のうちにピロリ菌検査を行うことで、将来の胃がんの発症・重症化リスクを減少させる。	一 般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 伊達市に住民票のある中学2年生を対象にピロリ菌検査費及び除菌治療費の助成を行う。		継 続	第6期総事業費 1,341		
04	※妊産婦タクシー利用支援事業		(目的) 体調不良や急な陣痛等の予定外の通院時に家族等のサポートが受けられない妊産婦を支援するため、自宅から出産予定医療機関までのタクシー等の運賃を助成することで、安心・安全な出産体制の整備を図る。	一 般	R6	R7	R8	健康 推進 課
	主掲 再掲	市	(内容) 妊産婦へ自宅から出産予定医療機関までのタクシー等運賃助成券を配布		新 規	第6期総事業費 2,178		
必要な取組 03 市民による健康づくりの推進				199,559 千円				
01	国民健康保険ドック助成事業		(目的) 国民健康保険被保険者の生活習慣病やがん、脳疾患の早期発見、早期治療による健康保持増進を目的とする。	国 保	R6	R7	R8	保険 医療 課
	主掲 再掲	市	(内容) 短期人間ドック及び脳ドック検査費用の一部を助成する。 ○短期人間ドック検査費用助成事業 ○脳ドック検査費用助成事業		継 続	第6期総事業費 24,276		
02	後期高齢者人間ドック助成事業		(目的) 後期高齢者医療制度被保険者の生活習慣病やがんの早期発見、早期治療による健康保持増進を目的とする。	一 般	R6	R7	R8	保険 医療 課
	主掲 再掲	市	(内容) 後期高齢者医療制度被保険者の短期人間ドック費用を定員を70人として一部助成する。		継 続	第6期総事業費 8,321		

施策 03 健康づくりの推進 1,162,968 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期(R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
03	検診事業		(目的) 市民の健康増進及び疾病予防並びにがん及び肝炎の早期発見・早期治療につなげる検診を実施する。	一般	●	●	●	健康推進課
	主掲	市	(内容) 医療保険未加入者の特定健診、肝炎ウイルス検診、エキノコックス症検診、各種がん検診(胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん及び前立腺がん等の集団検診並びに個別検診の実施)、がん検診推進事業(がん検診クーポン券送付及び勸奨等の事業)		第6期総事業費			
	再掲	市		120,804				
04	健康増進事業		(目的) 市民へ健康づくりに関する知識の普及啓発を実施することで、自らの健康状態を知って適切な生活習慣を実践する等主体的な健康づくりの取組を推進する。	一般	●	●	●	健康推進課
	主掲	市	(内容) 宅配講座、健診結果説明、生活習慣病予防及び重症化防止のための相談、伊達市健康づくりサポーター活動の利用促進のための周知を実施する。		第6期総事業費			
	再掲	市		630				
05	高齢者保健事業・ 介護予防一体的実施事業		(目的) 高齢者の特性を踏まえ、健康課題に応じた保健事業及び介護予防事業を関係機関等と連携しながら一体的に実施することで、市民の健康意識向上や健康行動の変容、健康な地域づくりにつながることを目的とする。	一般	●	●	●	保険医療課
	主掲	市	(内容) 高齢者に対する以下についての個人支援及び集団支援 ○栄養に関する相談及び指導 ○生活習慣病予防や重症化予防に関する相談及び指導 ○フレイル予防の啓蒙普及活動及び健康教育、健康相談 等		第6期総事業費			
	再掲	市		45,528				
必要な取組 04 食育事業の推進					1,614 千円			
01	食育事業		(目的) 市民が食育に関心を持ち、生涯を通じた食育に取り組むことにより、生活習慣病などを予防できるよう相談支援や知識の普及を行うことで、市民の健康の保持増進を図る。	一般	●	●	●	健康推進課
	主掲	市	(内容) ○栄養相談事業：乳幼児健診や相談、生活習慣病健診事後相談 ○栄養教室事業：ライフステージに応じた食育の普及、栄養教育		第6期総事業費			
	再掲	市		1,614				